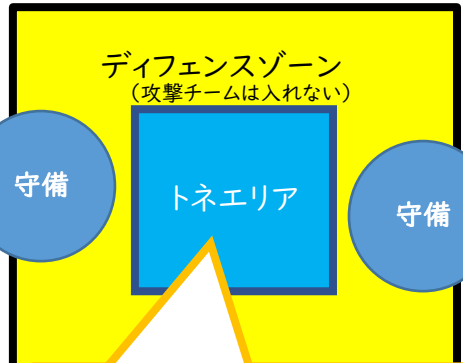


# 車いすスポーツの新競技！？ 試行錯誤中...

大阪府立刀根山支援学校の本校教育部では現在、体育祭に向けて体育の授業で、生徒自らが新しい車いす競技を考案中です。

●ひとつ目は高2の生徒が考案した「トネエリア」!!



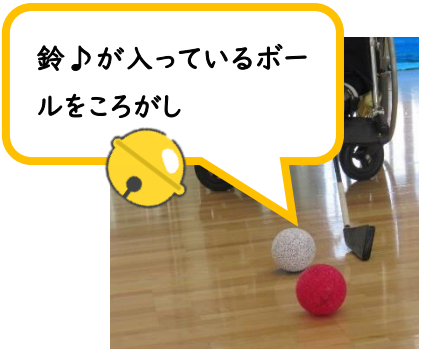
順に攻守を交代しながら、守備をうまくかわしてトネエリアにボールを入れる競技です。

トネエリアにボールが入ると審判の手があがり、セット終了です。



トネエリアにボールが入るまでの時間を競います。

●ふたつ目は体育の先生と一緒に考えた「刀根山版ゴールボール」!!

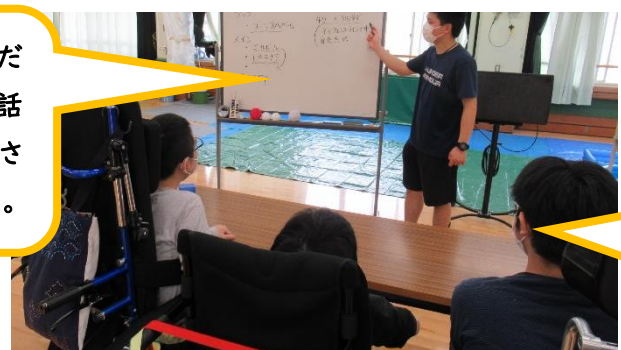


壁で目隠しされた状態で、ボールの鈴の音だけを頼りに車いすのタイヤでボールを止めます。



ボールがうまく転がらず、スロープを使ったりと試行錯誤!!  
でも、スロープを使うと球が速くなり鈴の音が聞こえにくい…。  
う〜ん…。

ふたつの新競技はともにまだまだルールに不備があり、みんなで話し合い中です。試行錯誤して皆さんのいいアイデアが生まれました。



完成したら車いすスポーツのルール集「[とねスポ](#)」にのせたいなあ〜

様々な障がいの状態を考えて、みんなが楽しめるユニバーサルな競技を考えるのって難しい…。